



# 福山赤坂ロータリークラブ週報

第444回例会

2006年3月28日(火)

## 超我の奉仕

2005～2006年度 国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

●会長 菅 雪雄 ●副会長 門田一治

●幹事 前田真治 ●会計 藤原美則

●SAA 今井尚正 ●副幹事 佐藤俊之

創立 1996.10.8 承認 1996.10.23

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276

事務所 福山市赤坂町赤坂 1276

TEL (084)920-4141

FAX (084)920-4140

ホームページ <http://www.fa-rc.jp>

E-mail [fa-rc@aurora.ocn.ne.jp](mailto:fa-rc@aurora.ocn.ne.jp)

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

### ◆理事会報告

1. 予算実行状況が承認
2. プログラム変更 4月11日会報雑誌月間津田委員長卓話→門田副会長 PETS 報告
3. ホームページ作成費用が承認

### ◆会長報告

このところめっきり春らしくなり花見時期になりました。来週あたりが見所だと思います。本日も例会へ出席していただきご苦労様です。早いもので会長の会期も残すところ3ヶ月、例会も12回と少なくなりました。会長の時間での話を皆様の前でもう少しに内容のある話が出来ればと思っておりますが、何せ話が下手で申し訳ありません、もう12回ですので我慢してお付き合いのほどをお願い致します。これからは、残された会長の時間を自分の意見、考え方を取り入れながら話させてもらおうと思っておりますが、会長の役得は自分の意見が言えることが一番の得と私は思っております。

さて皆様も私もそうだと思いますが自分の力で一生懸命に今日まで生きてきたと思います。しかしそれは目に見えない色々な人達の支えによって生きてきたと思います。女房、先輩、友達、周囲の人達等たくさんの人たちがいます。自分一人の力だけでは生きてこられたのではないと思います。支えあって生きる人生こそ大切です。その支えあえる事が奉仕の基本ではないでしょうか？人間同士支えあう事を考えて幅のある人間作りをするのがロータリーの奉仕の理想の基本ではないかと私は考えています。私の「ロータリーの心」を思うまま述べさせていただきましたが、今日は少し悟ったような話で巧者な話をさせていただきましたが皆様は如何お考えでしょうか。以上で会長の時間を終わります。

### ◆幹事報告

岩森ガバナーエレクト事務所より PETS 参加礼状

#### (例会変更)

福山丸之内 RC 4月3日(月) 19:00～ みやび 花見家族例会

4月17日(月) 12:30～ 明王院 職場例会

### ◆委員会報告：親睦委員会 4月4日花見家族夜間例会

### ◆出席報告

○会員数 32名 ○出席率 93.10%

欠席者 2名 角田(英)さん 下宮さん

○前々回の補正出席

欠席 11名中 メイキャップ 1名 補正出席率 65.51%

メイキャップ：今井さん

## ◆スマイル BOX

入会記念祝 津田和彦さん 15年3月25日

## ◆申告クスマイル

菅 雪雄会長……今日のプログラムは会員卓話で1月7日に入会されました三好さんです。卓話よろしくお願ひ致します。

前田真治幹事……本日のプログラムは会員卓話になっております。三好さんよろしくお願ひ致します。

併せて出席率が90%以上ですのでスマイルさせていただきます。

藤原美則さん……本日の出席率は93.10%です。出席率が90%以上になりましたので皆さんのご協力に感謝して出席委員長としてスマイルをします。

伊藤 定さん……この度4月より赤坂町一番組町内会長に推薦されました。なにぶん力不足なので、皆さんのご協力とご支援を宜しくお願ひ致します。

## ◆プログラム：会員卓話「苗字について」：三好 文行

名前がどのような経緯で作られたかについては、正確には解明されていません。一部の人々が勝手に私称した名前が次第に広まり世襲されるようになっていったと一般的には考えられています。江戸時代の武士と農民、町民の区別が明確ですが、鎌倉時代、室町時代に至っては、武士身分と庶民との境界が明確ではありません。戦国動乱の直前には、農民の大部分が名前を持つ村落と、領主の一族だけが名前を用いる村落とが併存しました。名前は時代を反映していると言われています。大正全期を通じて流行した名前は全般的な傾向としては、清く、正しく、美しくという願望が表現されています。戦時中の名前は軍国調になり女子は優美で淑やかな名前が選ばれているのが対照的です。高度成長期以降の大きな変化としては、女子の名前に子が次第になくなっていったことです。子という時はイメージ喚起力が強いいためか、瞬く間に人気名になりましたが、その人気の低迷も早かったという珍しい例です。現代の親達はまず音が脳裏に浮かび、次の段階として、これに幹事を当てはめる操作を行うのです。看護も現時の用の字面や音を追及した、漢字のイメージ的用法がいよいよ支配的になることは間違いないと思われます。

◆次回例会 4月11日(火) PETS 報告 門田一治副会長

4月18日(火) 会員卓話 谷口宏樹